



この号の内容:

GHASLI: 新しいガーナ通訳者協会

ラテンアメリカでの2009年通訳者会議

クロアチアで盲ろう者による初の修士論文

バルバドスの現況

オーストラリア、メルボルンでのASLIA会議レポート

WASLI研修グループ: 教材募集

WASLIのフェイスブック

SLIANZ 会議: 原稿募集

ASLIA 全国会議: 原稿募集

公示: WASLI2010年理事会

ASLI会議: 原稿募集

興味深い記事とリンク集

有色人種ろうユースキャンプ

世界ろう者レーザーパーティ

WASLI会報広告

ガーナ



地理：西アフリカ、コートジボワールとトーゴの間に位置し、ギニア湾に面する

国土：238,533km²

人口：23,887,812

首都：アクラ

言語：アサンテ語 14.8%、エヴェ語 12.7%、ファンテ語 9.9%、ボロン(ブロング)語 4.6%、ダゴンバ語 4.3%、ダングメ語 4.3%、ダガルテ(ダガバ)語 3.7%、アケム語 3.4%、ガ語 3.4%、アクアペム語 2.9%、他 36.1% (含む英語(公用語)) (2000年国勢調査)

GDP：1,500ドル(2009年推計)

GHASLI: 新しいガーナ通訳者協会

ジョージ・ピント GHASLI事務局

ガーナの手話通訳者についての最新ニュースをお知らせします。

2009年8月、国内10地域から選ばれた手話通訳者のためにワークショップが開催されました。通訳者はガーナろう協とデンマークろう協との協力により、指導者としての教育を受けました。

現在、ガーナにはガーナ手話通訳者協会 (GHASLI)があります。WASLI への加盟は準備中です。設立を発表したときには、WASLI に迎えていただきたいと思います。



<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/gh.html>

現在のところ登録者は22名で、私が協会の事務局を務めています。



GHASLI設立について審議中



GHASLI理事



報奨金の授与



GHASLI設立の貢献者

ラテンアメリカでの2009年通訳者会議

フアン・カルロス・ドゥルエッタ、WASLI副会長

7月7～10日、コロンビア、ボゴタ

初のラテンアメリカ手話通訳者会議、第6回コロンビアろうコミュニティ会議（「過去—現在—未来」）、第6回ラテンアメリカろう者会議がコロンビア(南アメリカ)のボゴタで開催されました。400人以上がアメリカ(含むアメリカ、カナダ)、ヨーロッパ(スウェーデンのEUDY 会長、WFD 会長マルク・ヨキネン、WFD 理事コリン・アレンも)から、そしてWASLI ヨーロッパ地域代表理事マルコ・ナルディ、ラテンアメリカのホセ・ルイス・ブラビア・パディラにも臨席いただいた。私はろう通訳者についてのプレゼンテーションとマルコと共に WASLI のプレゼンテーションをした。するとそこには盲ろう者のためにたくさんのろう通訳者がいたのです！！南アメリカの多くの通訳者が協会の設立を望んでいます。

9月20～22日、パラグアイ、アスンシオン

今回は手話や手話通訳者に関する初のセミナーでした。WFDの南アメリカ地域事務局長アレクシス・ベルガタとミナ・ゲラリス、フラビアンネ・レイスが出席しました。ろう教育や手話、政治、通訳者についてなど様々な講義がありました。250人以上が国中から参加しました。

クロアチア



地理：東南ヨーロッパ、ボスニアヘルツェゴビナとスロベニアの間に位置し、アドリア海に面する

国土：56,594 km²

人口：4,489,409(2009年7月推計)

首都：ザグレブ

言語：クロアチア語 96.1%、セルビア語 1%、非公用語 2.9%(含むイタリア語、ハンガリー語、チェコ語、スロバキア語、ドイツ語) (2001年国勢調査)

GDP：17,600ドル (2009年推計)

(出典: <https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/hr.html>)

クロアチアからの重大ニュース： サンジャ・タルザイが修士論文を完成

イゴル・クシン、クロアチア盲ろう者協会
クロアチア、ザグレブ

先日クロアチアのすべての盲ろう者にとって非常に重要な事が起こりました。2010年1月14日、クロアチア盲ろう者協会(Dodir)会長のサンジャ・タルザイがザグレブ大学の教育リハビリテーション科学学科で修士論文を完成させました。この論文のテーマは「ろう者と盲ろう者に対する手話通訳者の職業化への必要条件」であり、教授らで構成される委員会の前にこの論文を提出しました。彼女は人文学と教育科学、障害学の分野での修士号の権利を得

たこととなります。

これは、単にクロアチアで盲ろう者による初めての修士論文であったというだけではなく、国内で支持されている手話通訳分野についての初の修士論文でもあり、わが国の手話通訳者の役割と義務の理解を大きく一歩前進させたことの象徴であります。



<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/hr.html>

彼女にお祝いを述べるとともに、さらなる博士課程への挑戦を決意したことにエールを送ります。クロアチア語での論文はこちらをご覧ください。 <http://www.dodir.hr/hr/novosti.html>



サンジャ・タルザイM.A.

バルバドス



地理：北大西洋のカリブ諸島、ベネズエラの北東

国土：430km²

人口：284,589 (2009年推計)

首都：ブリッジタウン

言語：英語

GDP：18,500ドル(2009年推計)

(出典: <https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/bb.html>)



<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/bb.html>

ろう者とコミュニケーションをとれる人はこの島には何名かいますが、有資格者は2人しかおりません。全人口280,000人の内、2%に当たる人がろう者であると考えられています。再びろう者支援のグループが結成されるのかわかりませんが、個人的願望として、技術等を身につければ高いレベルでのろう者とのコミュニケーション方法を指導する学校を設立できると考えています。

現在は、ろう者のための学校があるだけです。毎週金曜日の夜に集まるろう者のクラブはありますが、これはろう者自身が作ったもので、会員のろう者からの招待がなければ基本的に聴者の出入りは禁止されています。

通訳者のニーズは大きく、しかし不足しています。私は、真に正式に承認されて学校を設立したいという願望があります。

バルバドスの現況

ソフィア・ワッツ

20年程前はろう者を支援するグループが2つありました。AFAD(ろう者の向上支援協会)とRIAD(ろう者向上のための登録通訳者協会)ですが、現在はともに存在しません。

オーストラリア



地理：オセアニア、インド洋と南太平洋の間に位置する大陸
国土：7,686,850km²
人口：21,262,641（2009年推計）
首都：キャンベラ
言語：英語 78.5%、中国語 2.5%、イタリア語 1.6%、ギリシャ語 1.3%、アラビア語 1.2%、ベトナム語 1%、その他 8.2%、不明 5.7%（2006年国勢調査）
GDP：38,100ドル(2008年推計)

(出典: <https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/as.html>)

2009年ASLIA会議レポート

メルボルン、オーストラリア

サラ・ストロング ASLIA、WASLI会員, ACT, オーストラリア

通訳者は通訳中どれほど頻繁に意味を探し求める－真実の意味を求めて他言語の知識を掘り起こす－という概念にとらわれるでしょうか。通訳者と利用者が「通訳者を分析する」というテーマで2009年オーストラリア手話通訳者協会(ASLIA)の会議を開いたことはとても適切だったに違いありません。

このような興味深いテーマ「状況による、通訳者を分析する」で何をしたのでしょうか？



<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/as.htm>

250 人以上の参加者が会場を埋め、海外からの発表者や通訳者、利用者、教育関係者、研究者からの幅広いプレゼンテーションの場であった ASLIA 最大の会議を見守りました。通訳養成者ワークショップもこれに先立ち開催されていました。

このテーマでは、多くの状況を共有し、客観的に手話通訳について掘り下げて研究する機会を得ることができました。科学技術、通訳者の態度、ろう者の専門家との協働、医療、教育、盲ろう者通訳、司法現場などでの通訳についてのプレゼンテーションがありました。

「世界的展望」フォーラムではウガンダ、フィジー、カンボジア、タイ、WASLI オーストラリア地域代表のプレゼンテーションがあり、自国以外の状況を知ることができました。多くの参加者は啓発されるのみならず熱中するきっかけも得ることができ、夕食の際には“スキルアクション”におのずから参加し、外国からの参加機会を増やすための募金を募りました。オークションは 7000 ドルにも上り、他にもマッサージや通訳試験準備講座、夕食会のケータリング、書籍等の通訳など、参加者からの提供もありました。

会議でのプレゼンテーションを通し、自分の通訳道具として何を携えて職業に役立てるべきなのか、を私自身も分析することができました。今回は会議通訳者（ろう通訳者が国際手話への通訳も含む）のチームワークを知る上でも貴重な機会となりました。会議以来、通訳について改めて学ぶ時、より多くの道具やアイデア、戦略を考えるようになりました。



オーストラリア手話通訳者タイ、カンボジア、フィジーから支援を受けて参加した通訳者と共に、オーストラリア、メルボルンにて

WASLI 研修グループ：教材募集

デブ・ラッセル 作業グループ議長

WASLI が最も多く受ける要望は通訳者の研修援助です。15 カ国からの参加があるこの作業グループの議長を務め、客観的に参加者の様子を見られることはとてもうれしく思っています。

作業グループがガイドラインや教材を作成し様々な国の要望に応えられるようにしています。この作業グループは順調に仕事を進めており、国際的な教育関係の催しを開催する時のために初の理念的なガイドラインを作成しました。

われわれは再び情報提供を求めています(多くの人は生きている限り学び続けています)。新しい知識を得た通訳者や会議での発表者、ワークショップでのリーダー、執筆者などからです。公私や期間の長短に関わらず通訳養成に携わる者に役立つ教材を見つけ出すことが我々の任務です。そのような教材をご存じの方、また制作された方は以下の内容をお知らせ下さい。

- a. 通訳者養成に最も推奨する3つの参考文献(3つ以上でも構いませんが、とりあえず初めに3つあれば十分です)
- b. 通訳養成に活用するもっとも有効な記事3件
- c. お手持ちの資料またはプレゼンテーション内容で世界の仲間と共有してもよいと思われるもの3つ。

これらの教材は正当に引用し、その著作権は制作者に帰属してデータベース化します。是非お寄せください。参考文献や教材、資料は2010年3月31日までにwasli.task@gmail.comの Patrick Galasso宛にご送付下さい。よろしくお願ひします。

WASLIのフェイスブック！

フェイスブックのグループに参加したことがありますか？

フェイスブックで'WASLI' またはこちらをご覧ください。

<http://www.facebook.com/home.php?#/group.php?gid=43616528279>



SLIANZ 会議:原稿募集

7月3,4日、ニュージーランド/アオテアロア、クライストチャーチ

SLIANZ では 2010 年の会議に向けて原稿を募集中です。興味をお持ちの団体にはプレゼンテーションやワークショップの概要をご提出いただきたいと思います。内容は手話通訳者の職業的発展、または会議のテーマである「通訳の芸術と技術」に関連したものでなければなりません。考えられる内容としては、公演や舞台通訳、ロールシフト、登録と専門化、です。

プレゼンテーションの概要を 200 語以内でご送付下さい。それは発表の趣旨が伝わり、時間の長さやテーマとのつながりも明確でなければなりません。ニュージーランド手話でのビデオや DVD を歓迎します。3 分間以内で作成してください。氏名と連絡先、発表言語(ニュージーランド手話または英語)も明記してください。

どんな技術や経験を分かち合えるのか、ともに考えていく通訳者、ろう者と聴者の通訳利用者を我々は強力にサポートしていきます。

2010年2月25日までにconference@slianz.org.nz、またはP.O. Box 6090、Wellesley Street, Auckland 宛に提出してください。

結果は2010年3月15日までにお知らせいたします。

SLIANZ会議委員会2010

www.slianz.org.nz



ASLIA 全国会議：原稿募集

ブリスベーン、オーストラリア

2010年8月27日(金)～29日(日)

2010年ASLIA全国会議では、この会議での発表者を募集中です。国内外から音声または手話の通訳者や養成者、利用者、手話教師、通訳派遣担当者、監督機関、研究者など全ての関係者に呼びかけています。

興味深く有益で、会議のテーマと関連性のある内容を求めています。
テーマは「通訳者とそして…（環境や相互関係の構築、目指すべき通訳実践など）」

このテーマは、現代社会において通訳を職業としてとらえ広まっています。発表者には独創的に大局的にテーマを追求してほしいと思います。以下のような項目を取り入れることも可能です。

- ◆ 通訳者と教育
- ◆ 倫理
- ◆ 認定制度
- ◆ 分析
- ◆ 役割と責任
- ◆ 雇用状況
- ◆ 制度規定
- ◆ 職業の専門的發展

会議でのプレゼンテーションとワークショップを募集しています。プレゼンテーションは40分間(5分間の質疑応答を含む)、ワークショップは1時間半です。ワークショップの参加者は多数になるので、それを念頭に内容を考えてください。

提出物には

- ◆ 氏名
- ◆ リーダーの連絡先
- ◆ 全員の簡単な履歴書（英語で100語以内、オーストラリア手話で1分以内）
- ◆ 発表言語（オーストラリア手話または英語）
- ◆ プレゼンテーションとワークショップのどちらを行うか
- ◆ 発表のタイトル
- ◆ 概要（英語で300語以内、オーストラリア手話で3分以内）

概要は2010年3月31日までにinfo@asliaconference.org.au宛にEメールで送付ください。

候補者は5月24日までに通知します。通訳者の準備のため、原稿は6週間前までに(6月16日)提出してください。

会議や原稿提出、その他プレゼンテーション内容などについてご質問ご相談希望の場合には、[遠慮なくinfo@asliaconference.org.au宛](mailto:info@asliaconference.org.au)にご連絡ください。

ASLIAはボランティア基盤の協会ですので、一般の参加費を低く抑えるため発表者に対する謝礼金、旅費や宿泊費を負担することはできません。しかし、登録費の割引はできます。

詳細はホームページをご覧ください、最新情報を得るために登録してください。

www.asliaconference.org.au

WASLI理事会 2010

今年度の理事会は8月26～27日にオーストラリアのブリスベンでASLIA主催で行われます。南洋州・オセアニア地域を訪ねるのはとても楽しみであり、また、ブリスベンで開催されるASLIAの全国会議にも出席する予定です。

ASLI会議(イギリス): 原稿募集

次回の会議は2010年10月16、17日にイギリスのノッティンガムで開催されます。テーマは「通訳者の発展、職業の発展」であり、ASLIのCPD（職業としての継続的発展）システムの設立を記念して、知識や経験、通訳に関する新しい兆候を共有できるワークショップとプレゼンテーションも催します。この原稿募集ではろう者、聴者の通訳者、利用者、手話通訳者養成者、通訳研究者など世界中からの関係者の申し込みをお待ちしています。

含まれるべき内容:

- ◆ 通訳者の発展
- ◆ 通訳者の指導と個人的、職業的発展
- ◆ 通訳の発展における通訳の大局
- ◆ 通訳の発展における利用者の大局
- ◆ 職業的発展
- ◆ ろうコミュニティとのつながり
- ◆ 職業的、制度的な質
- ◆ 技術レベルの維持向上とその状況
- ◆ ろう、健聴通訳者の協同
- ◆ 国際的全体像
- ◆ 職業的発展における派遣機関の役割
- ◆ 他、関連項目

現在、ワークショップ（3時間）とプレゼンテーション（発表1時間、質疑応答30分）

の提出を待っています。提出物にはワークショップとプレゼンテーションのどちらかを明記してください。

提出期限は2010年4月30日午後5時です。また、以下の情報を添付してください。

- ◆ 発表者の氏名
- ◆ 発表者全員の簡単な履歴書（一人1ページまで）
- ◆ 連絡先
- ◆ 発表のタイトル
- ◆ 発表のテーマ
- ◆ 発表の使用言語
- ◆ 総会向けもしくはワークショップ向けのプレゼンテーションであるかどうか
- ◆ 概要－200語以内

会議の公式言語は英語とイギリス手話（BSL）です。他の音声あるいは手話言語での発表者は通訳の準備をしてください。応募は英語でのワード文書かBSLでのCDまたはDVDでデータ送信してください。

Eメール送信先：scientific@asli.org.uk

ASLI 2010年会議の科学委員会により検討し、5月21日までに発表の可否を通知します。発表が決定した方は、通訳者の準備のために原稿を会議の6週間前までに提出してください。

会議プログラムは、ASLIホームページに他の情報とともに5月28日に公開されます。

皆さんの応募とロンドンへのお越しをお待ちしています。

ジュレス・ディクソン（2010年ASLI会議委員会、議長）

興味深い記事とリンク集

ハンガリーにて手話関連法案が通過、2009年11月。英語での詳細はこちらをお読み下さい。
http://www.eud.eu/news.php?action=view&news_id=78.

ハンガリーろう者難聴者協会のホームページはこちら：<http://www.sinosz.hu/>.

サインマーク(www.en.wikipedia.org/wiki/Signmark)という世界で一人のろう手話ラッパーがワーナーレコードでレコーディングを行いました。ニューアルバムの予告ビデオをご覧ください。http://www.youtube.com/watch?v=oUtM8_DOVUI (アンネマリ・ラウレントへ感謝)

言語の消滅

http://news.bbc.co.uk/today/hi/today/newsid_8311000/8311069.stm

裁判に適任な通訳者の需要

<http://www.fbnewsleader.com/articles/2009/12/05/news/00newscourthearing.txt>

国際ろう者デー2009、パリ。フランス手話と国際手話でのビデオがあります。

<http://www.websourd.org/spip.php?article137694#2>

医療通訳に関する記事

<http://www.amnhealthcare.com/News/news- details.aspx?Id=32778>

有色人種ろうユースキャンプ

2010年6月 オレゴン、アメリカ

有色人種ろうユースキャンプが第2回全国有色人種ろう者会議に先立ち、2010年6月13～27日にオレゴン州のステイトン、キャンプ・タロアリにて開催されます。このようなキャンプは今までになく、民族、人種的背景(アフリカ系、ラテン系、アジア系、ネイティブアメリカンインディアン、ハーフ、混種など)を持つ48人の10代後半のろう、難聴の若者に関する問題に焦点を当てます。詳細と申し込みはwww.dycc.orgまで、またはdycc2010@gmail.comまでお問い合わせください。これは自身やコミュニティのために、将来働きかける役割を担う有色人種ろうユースキャンプ参加者の教育や内面的成長(信条、責任感、自尊心、信頼)に関する展望です。

世界ろう者レーザーパーティー

世界ろう者レーザーパーティー (WDLP) はろう者の世界 (TWOD) イベントであり、世界最大級のアウトドアレーザーパーティーをろう歴史上初めて開催します！
どなたもごぞってお越しください！

最大7000人の参加者がノルウェイのクリスチャンサンにあるオデロヤ・アンフィに集います。

このイベントでは手話音楽、DJ、VJ、AJ他があります。ダンスエリアにはビッグなスクリーン、TV、ライトやレーザーを備え、土曜日にはルーズフォームパーティーがあります。この機会をお見逃しなく！宿泊などの情報はホームページをご覧ください。

<http://www.twod.no/events/wdlp>

WASLIニュースレターへの広告

WASLI理事会では下記のようなニュースレターへの広告費を決定しました。WASLI会員には大幅な値引きも可能です。(会員情報は<http://www.wasli.org/Membership.htm>をご覧ください) 手話通訳に関する製品、サービスなどの広告を掲載できます。会議の開催予定や原稿募集、世界のニュースなどは今までどおり無料で掲載できます。詳細は編集局 newsletter@wasli.orgまで。理事会では広告掲載に関するリクエストをお待ちしています。

広告料 (米ドル) :

| サイズ | 費用 | 割引 |
|-----------|----------|---------|
| 1 ページ | \$160.00 | \$80.00 |
| 1 / 2 ページ | \$80.00 | \$40.00 |
| 1 / 4 ページ | \$40.00 | \$20.00 |

ニュースレターへの投稿募集！

世界各地のおもしろいニュースをお寄せください。 newsletter@wasli.org

次回の締め切りは2010年3月22日月曜日です。

重要事項

WASLIニュースレターは、編者が理事会及び外部からの寄稿者と共に作成しています。

WASLIは発信した情報の信頼性を確保するように努めます。WASLIは、内容の正確性や意見についての責任を一切負いません。出典さえ明らかにすれば、このニュースレターの情報を使用することができます。WASLIの公式な写真の使用許可の申請及びメールアドレスの変更を申告する場合には secretary@wasli.org までご連絡下さい。

WASLI 理事会

役員：リズ・スコット・ギブソン（会長）、ファン・カルロス・ドウルエッタ（副会長）、ゼイン・ヒマ（事務局長）、ダニエル・バーチ（会計）

地域代表：市川恵美子（アジア）、ジョージ・メジャー（南洋州オセアニア）、フィレモン・アカッチェ（アフリカ公式代表）、ジャック・オウィティ（アフリカ臨時代表）、セルマン・ホティ（バルカン）、マルコ・ナルディ（ヨーロッパ）、ホセ・ルイス・プリエバ・パディラ（ラテンアメリカ）、デブ・ラッセル（北アメリカ）、アンナ・コマロワ（ロシア・コーカサス・中央アジア）

WASLI ボランティア

WASLI ホームページ管理者：デイビッド・ウォルフエンデン

WASLI 会員管理者：ロビン・デムコ

WASLI 翻訳コーディネーター：ラファエル・トレビーノ（ボランティアも含む）

ニュースレター校正者：パトリック・ガラツ、アラン・ウエンツ

養成作業グループボランティア

認定評価作業グループボランティア